

平成 1 8年度第 5 回法務委員会 (議事録抄)

日 時 平成 19 年 02 月 20 日(火) 1300 ~ 1700

場 所 操縦士協会事務局

出席者 熊坂、大久保理事、染谷、友田、池内各委員

- 1 . 平成 18年度第 4回法務委員会議録確認
- 2 . 706 裁判のその後について
引き続き 907 便などシステム性事故の研究を行う 706 裁判については法務委員会としての見解を HP に掲載してはどうか。→ 委員長対応
- 3 . 事故に遭遇したらの小冊子作成について
修正 検討を続けていゝ課程で、小冊子「事故に遭遇したら」を直接作成するのは難しい。
現在フローチャートを修正中であるが GA会員向けにわかりやすいように作成していく
事故当事者への初動アドバイス、弁護士紹介が簡単にできるような方策を考える。
今後、GA会員向け「事故に遭遇したら」の講習会を開催する(土日曜祭日)。
- 4 . 安全な社会の実現を目指して
郷原先生については、引き続きコンタクト。神奈川大学 堀野教授「事故不注意論から脱皮できない交通事故捜査」から航空事故について考える。
- 5 . 今期総括と来年度予算 活動計画について
事故当事者への側面的支援と情報提供(即応体制を整備するよう理事会に提案する。)
- 6 . シンポジウム開催について
 - ・ 「航空事故と刑事・民事裁判について」(仮題) 早急な開催を目指すのではなく、時間をおいて、計画し有意義なものを企画開催したい。

来月は流会

次回 4 月 10 日 (第二火曜日) 予定です。